

四日市市中央緑地スポーツ施設設計業務委託 公募型プロポーザル

審査結果について

本市では、昨年「四日市市スポーツ施設整備計画」（以下「整備計画」という。）において、大規模な大会に利用できる体育館およびサッカー場の基本的な整備計画を策定しました。

今回、整備計画に基づいた機能や役割を十分に備えた体育館及びサッカー場の建設および中央緑地の整備の設計業務を委託する最適候補者を選定するために公募型プロポーザルを実施しました。

その結果、下記のとおり最適候補者を選定しましたので公表します。

記

1 選定結果

最適候補者 株式会社久米設計 名古屋事務所
次点候補者 株式会社大建設計 名古屋事務所

2 審査委員会委員の名簿（順不同・敬称略）

委員長	竹内 伝史	岐阜大学名誉教授
委員	加藤 彰一	三重大学大学院工学研究科建築学専攻教授
委員	大塚 俊幸	中部大学人文学部 歴史地理学科教授
委員	畠山 純之	四日市市教育委員会事務局理事（国体推進担当）
委員	栗田 さち子	四日市市健康福祉部理事兼社会福祉事務所長兼 こども未来部理事
委員	中村 竹雅	四日市市都市整備部次長兼建築指導課長
委員	稲垣 圭二	四日市市都市整備部次長兼市街地整備・公園課長

3 審査委員会の日時

第1回（第1次審査） 平成27年8月28日（金） 14時30分～18時30分
第2回（第2次審査） 平成27年9月17日（木） 10時00分～16時00分

4 選考経緯

- (1) 平成27年7月15日に公募を行い、参加申込に関する質問は7月22日を期限として受付け、7月24日に四日市市役所ホームページにて回答を行った結果、同月30日までの参加申込期間に、4者から参加申込書類を受理しました。
- (2) 参加申込者の参加資格要件について確認した結果、全者が資格要件を満たしており、8月21日を期限とし、技術提案書類の提出を求めた結果、全者から技術提案書類が提出されました。
- (3) 技術提案書に関する質問は8月4日を期限として受付け、8月6日に四日市市役所ホームページにて回答を行いました。
- (4) 第1回審査委員会において、提出された4者の技術提案書に対する書類審査並びに審議を実施し、全4者を第2次審査対象者としました。
- (5) 第2回審査委員会では、第2次審査対象者4者（全て匿名）による20分以内のプレゼンテーションと約15分間の質疑応答を実施し、その後、委員相互の意見交換に引き続き評価表への記入を行いました。その集計結果において、最上位者である株式会社久米設計名古屋事務所を本業務の最適候補者とするについて審議し、最終的に全委員の総意として選定に至りました。

※技術提案書提出順

	商号(名称)
1	株式会社大建設計 名古屋事務所
2	株式会社東畑建築事務所 名古屋事務所
3	株式会社梓設計 名古屋事務所
4	株式会社久米設計 名古屋支社

《講評》

本プロポーザルの審査は、学識経験者及び本市職員の合計7名で構成された四日市市スポーツ施設整備設計業務委託プロポーザル審査委員会において厳正かつ公正に行いました。

評価方法は、業務実績、業務実施体制、技術提案内容、取組意欲などの評価項目・基準に基づいた各委員による採点方式としました。

技術提案書では、建築計画の基本方針及び業務の実施体制に加え、四日市市における運動施設の中心として、以下に示す4つの特定テーマについて提案を求めました。

- ① 大規模なスポーツ大会、スポーツ興業や市民の日常的な活動等の幅広い利用目的への対応について
- ② 既存施設(第2体育館、陸上競技場)との連携について
- ③ 中央緑地の公園利用や景観を考慮した計画について
- ④ 施設の機能性・安全性・ライフサイクルコスト・環境配慮・ユニバーサルデザインについて

技術提案は、各テーマの意図と整備計画の内容を十分に理解された上で、各者が有する多分野にわたる専門的知識を組み合わせることにより、各者の特徴が盛り込まれた提案でした。

審査方法は2段階方式で行い、第1次審査では参加申し込み者が5者以下であったため4者の参加資格を確認したのち、第2次審査のヒアリングを経て採点及び審議しました。

その結果、公園を一体的に捉え、無理なく合理的な配置計画を提案した株式会社久米設計名古屋事務所を、総合的な評価に基づく委員の総意として最適候補者に選定しました。

最適候補者におかれましては、契約締結後には、今後の厳しい設計業務の日程にも十分対応し、また、多様な入札契約方式を採用した際には協力していただくことで、優れた設計案にまとめていただけるものと確信しています。

最後に、本プロポーザルに対して真摯に取り組まれ、貴重な時間と労力を費やし御応募いただいた提案者の皆様に敬意を表し、心より感謝いたします。

平成27年9月28日

四日市市スポーツ施設整備設計業務委託プロポーザル審査委員会
委員長 竹内 伝史